

# 「新機軸」に関連する施策の詳細 (一部)

2023年5月

経済産業政策局

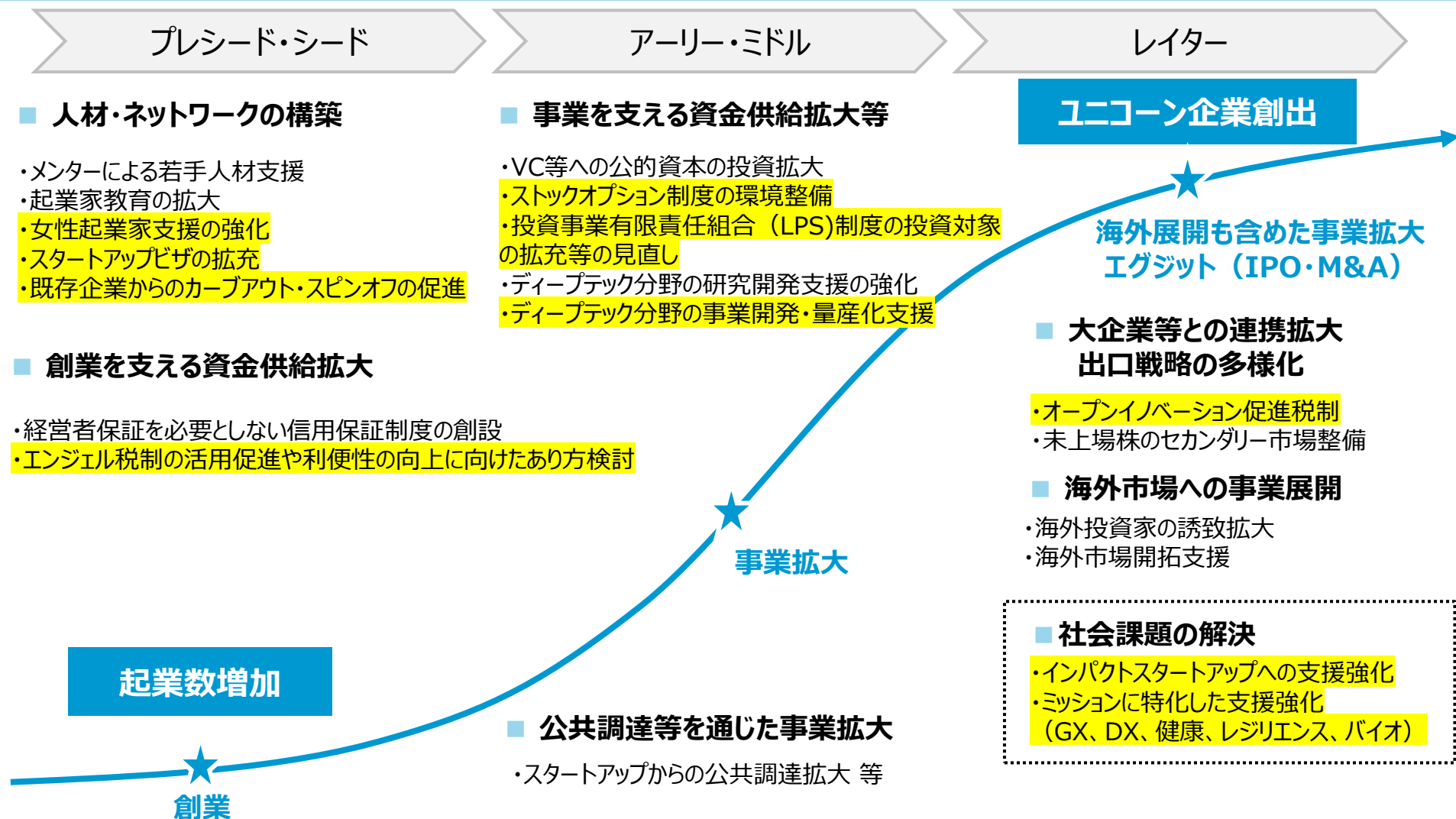
商務情報政策局

**1. スタートアップ関連施策について**

**2. 生成AIについて**

# 「スタートアップ育成加速化プラン」について

- 昨年11月、「スタートアップ育成5か年計画」を策定。スタートアップへの投資額を5年で10倍とするなど5カ年の目標を達成するため、**女性起業家、分野・ミッション毎に特化したスタートアップ支援に新たにに取り組む**など、以下の黄色ハイライト部分について特に取組を具体化・強化する。



# 1. スタートアップの創出拡大に向けた政策

- 女性や外国人を含む多様な人材をスタートアップに呼び込む。
- 既存企業・研究機関等に蓄積された技術シーズの事業化・社会実装・カーブアウトを促進。
- 個人投資家からの資金供給を一層加速。

## <具体的施策>

- **女性起業家支援の強化**
  - 女性の起業促進のため、「女性起業家支援パッケージ」（女性起業家海外研修プログラムの創設、JICによる女性キャピタリスト育成支援など）を強力に推進（別紙参照）。
- **スタートアップビザの拡充**
  - 優れた起業人材呼び込みを強化するため、①自治体に加え、VC・アクセラレータ等の民間機関も管理・支援団体に追加、②最長在留期間の1年から2年への延長を検討。
- **既存企業・研究機関からのカーブアウト等の促進**
  - 事業会社等の優れた技術・人材の切り出しによるスタートアップ創出促進のため、①カーブアウトした者が行う研究開発を支援、②研究者と経営人材のマッチングや起業家育成を推進。
  - パーシャルスピンオフに関する税制の恒久化を検討。
- **個人投資家からの資金供給の拡大**
  - エンジェル税制のさらなる活用促進や利便性の向上に向けたあり方を検討。

## 2. スタートアップの成長促進に向けた政策

- スタートアップの成長を支える優秀な人材の参画促進のため、ストックオプション制度の環境を整備。
- 成長資金の担い手である機関投資家からの資金供給を拡大するため、投資ビークル（投資事業有限責任組合：LPS）の制度を見直すとともに、投資パフォーマンス測定基準を明確化。
- ディープテック分野を中心に技術開発フェーズから事業拡大フェーズへのギアチェンジを強力に支援。

### <具体的施策>

- **ストックオプション制度の環境整備**
  - 税制適格ストックオプションについて、経済産業省として、令和6年度税制改正の要望に向けて以下の検討を進める。
    - ①株式保管委託要件の撤廃
    - ②社外高度人材への付与要件の緩和、認定手続の軽減
    - ③権利行使限度額の大幅な引き上げ又は撤廃 など
  - スタートアップによるストックオプションの発行について、株主総会から取締役会への委任決議の有効期限や委任内容の規制の緩和を検討。
- **投資事業有限責任組合（LPS）制度の見直し**
  - 機関投資家からの資金供給拡大に向けて、①投資事業有限責任組合（LPS）の投資対象の拡充、海外投資比率制限の要件緩和の検討、②公正価値評価をLPSの会計規則に位置づけ。
- **ディープテック分野を中心とする事業開発や量産化の加速、オープンイノベーション促進**
  - NEDOによるディープテック・スタートアップに対する事業開発や量産化の支援拡充を検討。
  - 大企業における経営資源活用促進のため、オープンイノベーション促進税制のあり方について検討。
  - 知財専門家のVCへの派遣による支援強化、特許審査における審査官側からのプッシュ型支援（面接機会の提供、支援策の紹介等）を推進。

### 3. 社会課題を解決するスタートアップへの支援強化

- 社会課題解決にスタートアップが大きな役割を果たすことが期待されている。そのため、「インパクトスタートアップ」、GX、DX、ヘルスケア等に取り組むスタートアップを積極的に支援。

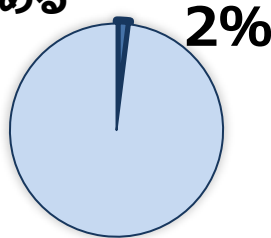
#### ＜具体的施策＞

- **インパクトスタートアップへの支援強化**
  - 優れたスタートアップを選定する「J-startup」制度に「J-startup Impact」を創設。
  - 社会的起業家を志す若手人材を海外のインパクトスタートアップ等へ研修派遣。
  - 米国における社会課題解決に取り組む企業の認証制度であるB-Corp制度の認証取得を支援するため、中小機構に専門家を配置。
- **分野・ミッションごとに特化した支援の強化**
  - **GX**：GX経済移行債における先行投資支援をはじめとする「成長志向型カーボンプライシング構想」において、GXに取り組むスタートアップを積極的に支援。
  - **DX**：次世代半導体のユーザーサイドの取組強化に向け、次世代半導体のユースケース創出に取り組むスタートアップの開発費などを支援。
  - **ヘルスケア**：ヘルスケア分野に強みを持つ海外の有力VCやアクセラレータと連携したスタートアップ育成プログラムの展開、革新的な医療機器の開発の推進・環境整備、グローバルな研究開発体制を構築し、ヘルスケア分野のスタートアップを支援。
  - **防災・レジリエンス**：スタートアップを含む民間の先進技術による防災対応の高度化、防災分野での投資促進。
  - **バイオ**：日本医療研究開発機構（AMED）の3,500億円の基金を活用するほか、バイオ・スタートアップの上場基準の適正化等、資金調達環境を整備。

# 女性起業家支援パッケージ

- スタートアップの起業家に占める女性の割合は少なく、また女性起業家特有の課題も存在することから、女性起業家支援を総合的に推進する。

新規上場企業に占める  
女性社長の比率



## 女性起業家が抱える課題

女性起業家は**起業家ネットワークへのアクセス**が限定的

・起業について**相談相手が不在**、情報入手先も分からない

**資金調達、顧客・販路開拓、財務・税務・法務に関する知識の不足**に苦勞

・出資判断で妊娠・出産を後ろ向きに評価という声も

**女性ベンチャーキャピタリストが少ない**

・投資担当平均16.3%  
・マネジメント層や投資意思決定層平均9.3%

## 支援パッケージ

### ①ロールモデルの創出

- J-Startupにおける女性起業家の割合20%を目指す（現在8.8%）
- 起業家海外派遣事業での女性起業家プログラム（40名程度）の新設
- 未踏事業への女性応募拡大のため、女性修了生等による情報発信の機会強化
- 大臣ミッションへの女性起業家参加拡大

### ②女性起業家支援ネットワーク構築

- 女性起業家支援機関の全国ネットワークである「わたしの起業応援団」を地域ブロック別に拡充し、スタートアップ支援機関と連携
- スタートアップ支援政府機関プラットフォーム（Plus）において、女性起業家の育成を支援する人材を育成するプログラムの推進

### ③マッチングの場の提供（JOIC、各種イベント）

- JOIC（Japan Open Innovation Council）による女性起業家ピッチの開催
- J-Startup定例イベント（J-Startup Hour）での女性イベント開催

### ④金融支援

- 日本政策金融公庫の女性、若者/シニア起業家支援
- JICによる女性キャピタリスト育成支援、女性起業家に積極的に投資する方針の民間ファンドへのJIC等の官民ファンドによる出資



# ①ロールモデルの創出：J-Startupにおける女性起業家の増加

- 現状、 J-Startup選定企業 238社中21社（8.8%）が女性経営者。
- 今後、 J-Startupにおける女性経営者比率 20%を目指す。（推薦委員、加点、公募枠等）

## <現在のJ-Startupにおける女性経営者>

株式会社ビザスク	端羽 英子
株式会社シナモン	平野 未来
株式会社ビースポーク	綱川 明美
株式会社Lily MedTech	東 志保
株式会社サイフーズ	秋枝 静香
株式会社ALE	岡島 礼奈
Wamazing株式会社	加藤 史子
株式会社インフォステラ	倉原 直美
株式会社リクシス	佐々木 裕子
株式会社ナノエッグ	山口 葉子

メロディ・インターナショナル株式会社	尾形 優子
株式会社マテリアル・コンセプト	小池 美穂
株式会社Spider Labs	大月 聡子
株式会社ファームステーション	渡辺（酒井） 里奈
株式会社aba	宇井 吉美
株式会社Cradle	マリ 尾崎
READYFOR株式会社	米良 はるか
株式会社Stroly	高橋 真知
SHE株式会社	福田 恵里
fermata株式会社	杉本 亜美奈
株式会社バオバブ	相良 美織



# ①ロールモデルの創出： 女性起業家海外派遣プログラムの新設

- 女性起業家や高校生向けに、マインドセット、スキルセット獲得のための国内プログラムを実施予定。その中で選抜された人材を2週間の海外研修に派遣（シリコンバレー、ボストン、ワシントン）。女性特有の課題解決にふさわしいアドバイザー、キーパーソンとの繋ぎを実施し、事業拡大や、将来の起業の支えを構築する。**女性起業家約30人、高校生約10人の約40人の派遣（国内プログラム約250～350人参加）からスタート**予定。

対象（コース）	国内プログラム	海外プログラム	派遣後
女性起業家 （創業前も含む）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 起業家マインドセットプログラム（4日間）</li><li>・ スキルトレーニング</li><li>・ 適正をみて派遣先を決定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ボストン、ワシントンDC、シリコンバレーを想定</li><li>・ 各派遣先約10人程度（約30名）</li><li>・ 各地で2週間の派遣を想定</li></ul>	継続的なフォローとしてのコミュニティ/ネットワーク/メンターシッププログラムの提供
女子高校生	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 派遣前研修（約2～3日）</li><li>・ 保護者向け説明会も実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 約10名をボストンに派遣</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 学びの振り返り/決意表明となるような発表。</li><li>・ 保護者向け発表会等の実施</li></ul>

※コース・プログラム内容については、今後の検討状況により、変更の可能性もある。



シリコンバレーにおいて、日本の女子高生や、女性起業家等に向けたアクセラレーションプログラムを運営。

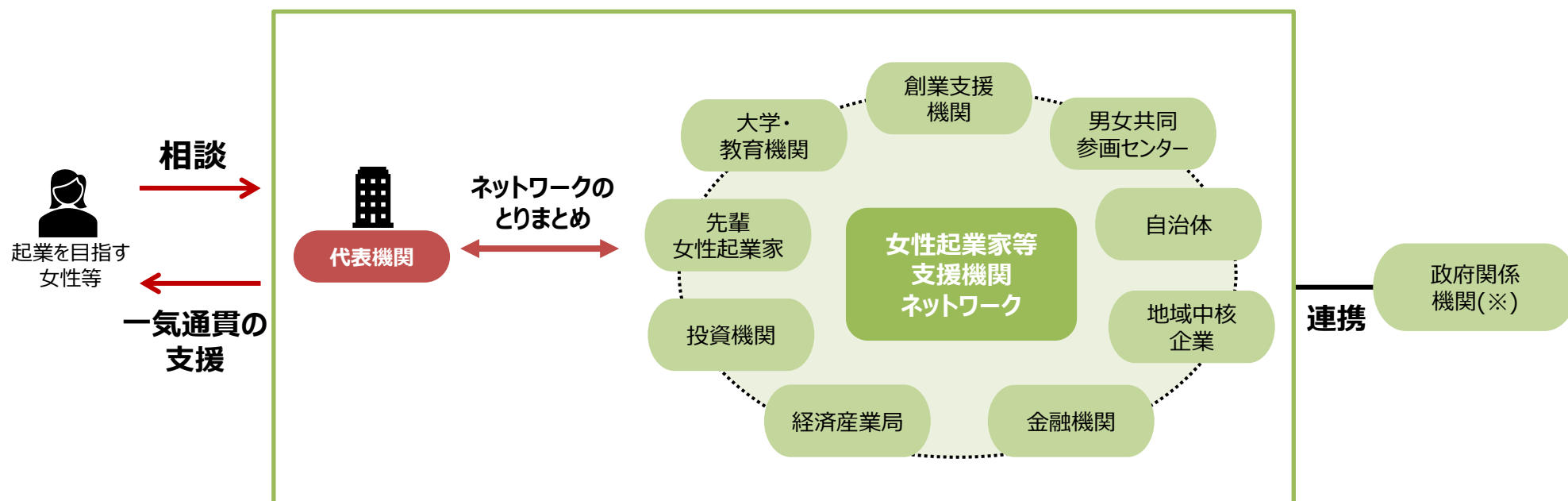
Women’s Startup Lab  
堀江代表



## ②女性起業家支援ネットワーク構築：地域におけるネットワークの構築

- 女性起業家支援機関のネットワークである「わたしの起業応援団」を、全国どこにいても支援が受けられるよう、地域毎に一気通貫の支援ができる体制に拡充することに取り組む。
- 具体的には、女性起業家支援の窓口となる代表機関を中心として、金融機関や地域中核企業など様々なステークホルダーを巻き込みつつネットワークを構築し、女性起業家支援に関するノウハウの共有を行うとともに、女性起業家向けのアクセラレーションプログラムや女性起業家のネットワークイベント等を実施する。

### 地域ネットワークのイメージ



※政府関係機関は、スタートアップ支援政府機関プラットフォーム（Plus）を想定

## ④金融支援：日本政策金融公庫 新規開業資金 (女性、若者/シニア起業家支援)

- 女性、若年者及び高齢者の視点を活かした事業を促進するために、起業意欲のある女性・若者・高齢者を対象に、日本政策金融公庫の低利融資により支援。
- 女性又は35歳未満または55歳以上の方の創業を支援。
- 女性起業家支援プログラム等でのPR強化、女性向け創業相談の拡充。

### 事業概要

1. 対象	新たに事業を始める方または事業開始後おおむね7年以内の方のうち、女性または35歳未満か55歳以上の方。
2. 資金使途	新たに事業を始めるため、または事業開始後に必要とする設備資金および運転資金
3. 融資限度額	国民生活事業 7,200万円（うち運転資金4,800万円） 中小企業事業 直接貸付 7億2千万円 代理貸付 1億2千万円
4. 返済期間	設備資金：20年以内＜うち据置期間2年以内＞ 運転資金：7年以内＜うち据置期間2年以内＞

**1. スタートアップ°関連施策について**

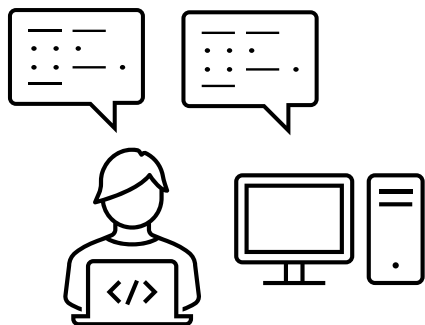
**2. 生成AIについて**

# 生成AIの可能性とリスク

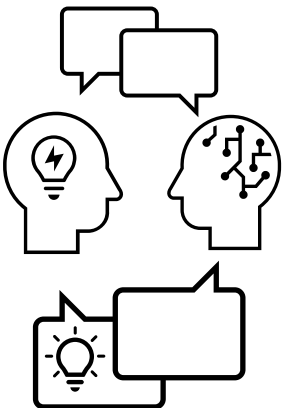
- 生成AIは、多くの産業において、単純な作業の代替や効率化だけでなく、作業者に依らず高品質なものを生み出したり、個人の発想を超えてアイデアの革新を促したりするなど、劇的な変革をもたらす可能性がある一方、著作権侵害等のリスクも抱えている。

## イノベーションの可能性

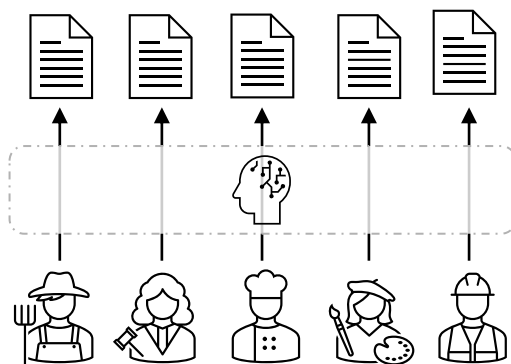
人の作業の代替



アイデアの革新



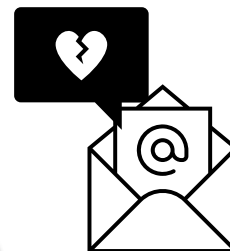
作業者に依らない品質



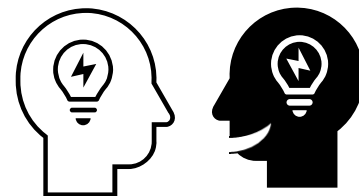
生成AI

## リスク・課題

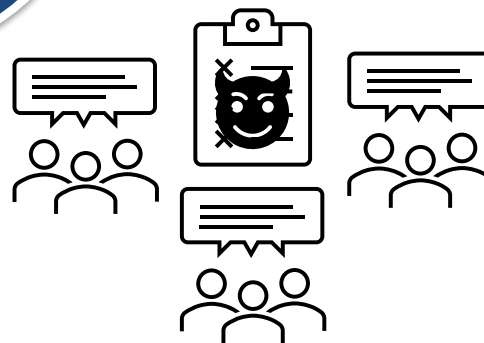
プライバシーの侵害



著作権侵害



偽情報の生成



## 生成AIの基盤的な開発能力の醸成に向けて

- AI、特に生成AIについて、抱えるリスクや将来にわたるイノベーションの可能性を踏まえ、利活用を促すとともに、競争力ある大規模言語モデル等の開発や計算資源の整備・拡充を通じて、基盤的な開発能力の醸成に取り組んでいくことが重要ではないか。

